

Shine

津幡南中学校長 永井 隆和
1年学年主任 村上 直哉

中学校生活が本格化！ やるぞ、チーム1年生！

中学校に入学して2週間が経ちました。朝、元気よく挨拶して登校してくる生徒が多く、さわやかな気持ちになります。部活動も仮入部が始まりました。興味のある部に確実に体験に行き、3年間やり通すことができる部を選んで欲しいと思っています。そして、同級生や先輩との良い人間関係を築きながら、伝統を受け継いでさらにすばらしい部活動にしてほしいと思います。

また、学習も軌道にのってきました。授業中は挙手をしたり相手を見て話を聴いたり、前向きに取り組む生徒が多く見られます。これからも、明るく積極的に授業を盛り上げてほしいと思います。また、それぞれの教科に毎日のように宿題が出されています。宿題は「最低限必要な家庭学習」として、必ずやり終えてほしいものです。授業の復習をし、学習内容を定着させるための大切な時間です。5月26日（金）には初めての中間テストもあります。学習の理解を深めるためには毎日の予習・復習が大きく左右します。テスト直前になって慌てるのではなく、普段から計画的に学習に取り組んでいくことが大切です。

これからは勉強と部活動の両立が課題となってきます。充実した日々になるように、ご家庭での励ましをよろしくお願いいたします。

学年だよりタイトル「Shineシャイン」

新しい制服に身を包み、キラキラ輝く181名。それぞれの個性が光を放ち、輝いているさまをイメージしています。これからの「新しい津幡南中学校」を作り上げていく原動力となることを大いに期待しています。

学級・学年を私たちが引っ張ります ~ 学年プログラム委員会：組織 ~

	1年1組	1年2組	1年3組	1年4組	1年5組	1年6組
学級会長	岡村 俐沙	山本 隼斗	吉野 湧太	池田 海音	高木 優臣	林 里吏
学級副会長	谷川 蒼太	道端 祐羽	岡本 実央	野上 絢慎	野上 絢愛	早川 透生

☆プログラム委員長：高木優臣さん（5組：会長）

クラスだけでなく、学年全体をひっぱっていきたくて考えています。そのため、凡事徹底をしっかり守りたいと思います。学年目標のキーワードである「たがいを認め合う」を守り、いじめのない、良い学年にできるようにしていきたいです。

☆プログラム副委員長：早川透生さん（6組：副会長）

委員長や会長のサポートや学年をより良くし、1年生を「たがいに認め合える人たち」の学年にしたいと考えています。また、6組副会長として、クラスのお手本になれるように努力していきたいです。

【プログラム委員会の主な役職】

♪委員長：高木優臣（5組）

♪副委員長：早川透生（6組）

♪書記：岡本実央（3組）

野上絢愛（5組）

学年の代表としての活躍を大いに期待します！

意欲満々、楽しみなメンバーがそろいました！

- ★1年1組（会長：岡村俐沙）・・・私はクラスのみんが責任や行動力をもち、明るく楽しく笑顔があふれるようなクラスにしていきたいと思っています。
- ★1年1組（副会長：谷川蒼太）・・・プログラム委員会では、1年生全員が思いやりや感謝などを伝えられるなどの学年にするために全力を尽くしていきたいです。そのためには、自分で努力して最後まで頑張りたいです。
- ★1年2組（会長：山本 隼斗）・・・明るく元気にあいさつをし合い、みんなを認め合い、協力し合えるクラス・学年にしたいです。そのために自分から積極的にあいさつをすることや人のお手伝いをするなどがんばります。
- ★1年2組（副会長：道端 祐羽）・・・明るくあいさつができ、協力し合えるクラスや学年にしたいです。そのために自分がまわりをよく見て行動し、凡事徹底などあたりまえのことをあたりまえにすることをがんばっていきます。
- ★1年3組（会長：吉野 湧太）・・・小学校のときの会長の経験をいかし、みんなを引っ張っていきたいです。プログラム委員としてよりよい学校にしていけるようがんばります。
- ★1年3組（副会長：岡本 実央）・・・会長の手助けをし、学級目標や学年目標を頭に入れて、楽しくて明るく、いじめのないクラスや学年にしていきたいです。
- ★1年4組（会長：池田 海音）・・・会長として、クラス・学年をまとめられるようがんばります。困ったことがあったら、何でも聞いてください。
- ★1年4組（副会長：野上 絢慎）・・・会長の手伝いや代わりになれるようがんばります。そして、クラスを会長と一緒にまとめられるようにしたいです。
- ★1年5組（副会長：野上 絢愛）・・・会長や書記をサポートし、クラスをひっぱってきたいです。クラスの代表なので責任をもって、この仕事を最後までやりきりたいです。
- ★1年6組（会長：林 里吏）・・・会長として頑張りたいことは責任を持って1つ1つの行動をとることとクラスの代表となってみんなをひっぱっていくことです。そして、クラスのみんがで学級目標を達成することです。そのために思いやりの心を持って毎日過ごしていきたいです。



学年目標決定「たがいに認め合う～感謝と思いやり～」

先日の第1回学年プログラム委員会で、どんな学年にしたいかをみんなで話し合いました。入学してから2週間、複数の小学校から集まった子供たち。子供たち目線で、何を感じているのかとても興味がありました。やはり、話し合いの中心は、いじめのない思いやりのある学年にしたいということでした。真剣に意見を出し合う姿に、とても頼もしく感じました。ありがとうございます素直に言える「感謝の心」と他に寄り添う「思いやりの心」に溢れ、たがいを認め合えるような温かな学年になってくれることを期待しています。

4月18日（火）の朝集会で、プログラム委員長の高木優臣さんがみんなに紹介してくれました。

- 授業と休み時間の区別
- いじめをなくす
- 思いやりの心を持つ
- 感謝の心
- 挑戦